

地方独立行政法人奈良県立病院機構勤怠管理システム開発・構築及び運用・保守にかかる業務 提案書評価表

- ・ 1～5の5段階で評価。（5：優れている。 4：十分である。 3：普通である。 2：やや不十分である。 1：不十分である。）
- ・ 機能を満たさない（代替機能が不十分）は当該分類を0点とする。
- ・ 項目が複数に分岐する場合はそれぞれの項目を5点満点とし、合計する。

分類	評価項目	主な評価ポイント	採点	項目評価点	項目加重点	項目技術点
共通						500
基本方針	制度準拠・制度改正対応、他システムとの接続	【制度準拠・制度改正対応】 ・関係諸法令に沿った運用ができるものであるかどうか。特に、医師の働き方改革等の労働法制上の対応に十分に対応できているものであるかどうか。		5	20	300
		【他システムとの接続】 ・既存の人事給与システムや看護師のシフト管理等へのデータの連携（職員基本情報等）が容易で、現行システムよりも省力化が図られること。		5	40	
開発要件	業務実績、業務遂行能力・開発体制、スケジュール	【業務実績】 ・国・地方独立行政法人・民間企業や病院等における類似業務における実績が十分であるか。		5	20	200
		【業務遂行能力・開発体制】 ・本業務を履行できる体制・実績を具体的に提案できているか。開発に必要な役割が明確で必要人員が確保できているか。関係者の経験及び資格は十分か。		5	10	
		【スケジュール】 ・想定している業務内容とそれに対応する人員及びスケジュールが妥当かつ必要性があるものであるか。		5	10	
機能要件						800
全般・職員管理	認証機能、権限設定、マスタ管理、操作性・UI	【認証機能】 ・ID、パスワードの設定が可能であり、有効期限の設定ができること。 【権限設定】 ・操作者の所属や職位等に応じて各業務メニューの権限設定が可能であること。 【マスタ管理】 ・マスタは年度毎に管理し、柔軟に対応できるコード体系となっていること。		5	10	150
		【操作性・UI】 ・勤務計画がタイムラインで確認できる等、視覚的にわかりやすく、マニュアルを参照しなくても操作しやすいシステムであること。 ・照会・修正・警告などが出ることにより、入力支援や超過勤務の管理等が容易なものであること。		5	20	
勤務計画	勤務計画	【勤務計画】 ・24時間365日稼働している急性期病院の特性を踏まえ、様々な職種、勤務形態に柔軟に対応できる勤務計画を立てることができるものであること。 ・兼業先の労働時間管理、変形労働時間制など様々な労働法制上の運用に柔軟に対応できるものであること。		5	60	300
実績管理	実績申請、管理	【実績申請、管理】 ・勤務計画と実績の差異を反映し、勤怠管理を行えるものであることともに、超過勤務、各種実績の申請等を適切に反映し、給与等に連携するものであること。		5	60	300
その他機能	統計、分析等	【統計、分析等】 ・超過勤務の状況等、勤怠にかかる様々なデータを抽出、分析することで、勤怠管理に資するものであること。		5	10	50
非機能要件						800
システム環境	システム環境	【システム環境】 ・機構のシステム環境に適合したものであり、十分にセキュリティが担保されたデータセンター等で提供されるものであること。		5	20	100
性能要件	処理速度等	【処理速度等】 ・素早い処理速度や、同時稼働による処理速度の影響が最小限となり、操作にストレスを感じないスムーズな稼働が確保されていること。		5	20	100
セキュリティ要件	情報セキュリティ対策	【情報セキュリティ対策】 ・システムの運用やセキュリティに支障を来さないようなアクセス制限、ウィルス対策がなされており、事故発生時においても迅速かつ適切に対応できる体制が確保されているか。		5	40	200
運用・保守要件	運用・保守体制、障害対応	【運用・保守体制】 ・運用を行う業務従事者は十分な資格、知識や経験を有しているか。		5	40	400
		【障害対応】 ・障害時や緊急時の対応は適切か。運用をサポートする体制が整っているか。		5	40	
その他要件						400
導入支援	研修の実施、マニュアルの整備、立ち会いや繁忙期の支援等	・職員向けの研修の実施は十分な内容か。 ・各担当者向けにマニュアルを適宜更新し、整備されているか。 ・稼働時のバックアップ体制が十分であるとともに、年度末の繁忙期の支援が充実しているか。		5	20	100
独自提案	運用のための独自提案	・職員の負担軽減や業務精度の向上のための積極的な提案や独自の機能が充実しているか。		5	60	300
				技術点合計		2,500